様式１

|  |  |
| --- | --- |
| 申請日 | 平成　　　年　　　月　　　日 |

　公益財団法人　ひょうご環境創造協会

　　理　事　長　様

（申請者）

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 〒　　　－ |
| ふりがな |  | 印スタンプ印不可 |
| 氏名 |  |
| 日中つながる電話番号 | （　　　　　　）　　　　　－ |
| 書類送付希望住所 | 〒　　　－ □同上 |

**補助金交付申請書**

　家庭における省エネ・蓄エネ支援事業補助金交付要綱第５条の規定により、補助金の交付を申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 設置場所 | □上記住所と同一□その他住所（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 設置予定日 | 平成　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 補助金申請額 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （１）+（２） |  |  |  | ０ | ０ | ０ | 円 |

 |
| (１）HEMS機器 |
| 補助対象経費 | HEMS機器費（税抜） | 1. 円
 |
| 他の補助金の予定 | 補助団体名（　　　　　　　　　　　　　） | （　　　　　 円） |
| 補助金申請額 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①×１／２（千円未満切り捨て）［上限額１０万円、下限額１万円］ |  |  |  | ０ | ０ | ０ | 円 |

 |

* 他の補助金を同時に受けることは可能ですが、申請者の負担額を上回らない額を限度に補助します。

（２）蓄電システム（②初期実効容量　　　　ｋＷｈ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助対象経費 | 蓄電システム機器費（税抜） | 　　　　　　　円 |
| 他の補助金の予定 | 補助団体名（一般社団法人環境共創イニシアチブ） | （　　　　　 円） |
| 補助団体名（　　　　　　　　　　　　） | （　　　　　　円） |
| 補助金申請額 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. ×２０,０００円（千円未満切り捨て) 　　［上限額２０万円］
 |  |  |  | ０ | ０ | ０ | 円 |

 |

※　初期実効容量は、ＳＩＩに登録された数値を記入してください。

※　他の補助金を同時に受けることは可能ですが、申請者の負担額を上回らない額を限度に補助します。

＜添付資料＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　チェック欄

　・補助金にかかる誓約書（様式２）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□

 ・設置予定機器リスト兼補助要件適合証明書（様式３）　　　　　　　　　　　　□

　・設置しようとする補助対象機器が含まれる見積書の写し　　　　　　　　　　　□

　・設置しようとする補助対象機器のカタログ等の写し　　　　　　　　　　　　　□

　・申請者の現住所がわかる書類の写し　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□

　・うちエコ診断受診申込書またはうちエコ診断受診証明書の写し　　　　　　　　□

様式２

平成　　年　　月　　日

**補助金にかかる誓約書**

公益財団法人ひょうご環境創造協会

　　理　事　長　　様

　家庭における省エネ・蓄エネ支援事業補助金の交付を受けるにあたって、下記の事項について誓約します。

１　交付申請に関する手続は適正に行い、書類への虚偽記載等はいたしません。もし、補助に関する一切の書類において錯誤ではなく虚偽の内容が確認された場合、補助金は全額返還いたします。

２　協会の求めに応じて、電力使用量に関するデータの提供やアンケート調査に協力いたします。

３　補助を受けた機器について、５年以上、管理者として適切に管理を行い、日常生活において制御機能を活用して、家庭における省エネを図ります。

４　補助金の交付を受けるまでに協会が実施する「うちエコ診断」を受診します（協会が実施する「うちエコ診断」を受診していない場合）。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者氏名 | ㊞ |

様式３

**設置予定機器リスト兼補助要件適合証明書**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者氏名 |  |

１　設置予定ＨＥＭＳ機器

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| メーカー名 | 型番 | 製品名 | 個数 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

　　・補助要件の適合（該当項目にチェック☑を入れください。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | HEMS機能区分 | 対象機器の審査項目 | 要件 | ﾁｪｯｸ欄 |
| 計　　　測 | 電力使用量の測定・取得 | 住宅全体 | ● | □ |
| 分岐回路単位 | ○ | □ |
| 部屋単位 | ○ | □ |
| 機器単位 | ○ | □ |
| ガスコージェネレーションの発電量 | ○ | □ |
| 太陽光発電の発電量・売電量 | ○ | □ |
| 充電量・放電量（蓄電池設置の場合） | ○ | □ |
| 電力使用量計測・取得間隔 | 30分間隔以内 | ● | □ |
| データ蓄積期間　 | 1時間以内の単位　1箇月以上 | ● | □ |
| 1日以内の単位　13箇月以上 | ● | □ |
| データアップロード | クラウドサーバへの電力使用量データのアップロード | ● | □ |
| 見える化 | 端末 | 独自端末 | ○ | □ |
| タブレット | ○ | □ |
| スマートフォン | ○ | □ |
| ＰＣ | ○ | □ |
| 制御 | 標準インターフェイス | ＥＣＨＯＮＥＴ　Ｌｉｔｅ規格の搭載 | ● | □ |
| 自動制御機能 | 省エネに資する自動制御機能 | ● | □ |
| 情報提供 | 情報提供機能 | 電力使用量に関わる情報に基づいた情報提供機能 | ● | □ |
| 接続 | エネルギー機器接続機能 | 創エネルギー機器および蓄エネルギー機器との接続機能 | ● | □ |

２　設置予定蓄電システム

|  |
| --- |
| ＳＩＩの登録 |
| メーカー名 | 製品名 | パッケージ型番 | 初期実効容量 |
|  |  |  | 　　ｋＷｈ |

・接続する太陽光発電システム　□既設（　　　ｋＷ）　　□同時導入（　　　　ｋＷ）

３　設置費用の内訳

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 金　　　額 |
| HEMS機器費 | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 蓄電システム機器費 | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 設置工事費 | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| その他 | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 消費税 | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 合計（添付される見積書の額と一致すること） | 　　　　　　　　　　　　　円 |

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成　　年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社名 |  | 印 |
| 代表者 |  |
| 担当者名 |
| 住所 |
| 電話 |